

まつしま

# 議会だより

第149号

令和4年2月1日発行  
宮城県松島町議会



皆さまの声を町政に 新体制スタート

- ◇ 令和3年度補正予算…………… P 5
- ◇ 議案審議…………… P 6
- ◇ 7人の議員が熱弁（一般質問）…………… P 8
- ◇ 町民の声…………… P16

令和3年  
第4回定例会  
[12月15日～12月21日]

# 新体制でスタート!

## 議会構成

松島町議会議員一般選挙後の初議会として、令和3年第4回松島町議会定例会が、12月15日から21日まで7日間の日程で開催され、議長に色川晴夫議員、副議長に高橋利典議員を選任したほか、各常任委員会を構成し、新しい体制がスタートしました。

一般質問では、7人の議員が説明を求めました(質問要旨はP8から)。本定例会では、議案17件(条例の一部改正、各種会計補正予算、人事案の同意)が上程され、審議の結果、全て原案のとおり可決しました。

## 議長からのごあいさつ

日頃より松島町議会に対する暖かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、先の定例会において、松島町議会第16代議長を仰せつかりました。伝統ある松島町議会のまとめ役として、大変光栄であると同時に、その重責をしっかりと果たし、気を引き締めて頑張らせていただきたいと思っております。議会は、民意を集約して団体意思を決定するという重要な役割を有しております。個々の意見を尊重し、調和を図りながら議会運営に努めてまいります。

これまで、東日本大震災および令和元年台風第19号と、かつて経験したことのない災害復旧・復興に、皆さまと取り組んでまいりました。新型コロナウイルス感染症では、収束への決定打が見つからないなか、日々頑張る方々の生活や健康を守り、地域が疲弊しないための対策を、限りある財源を最大限に活用して、しっかり議論して取り組んでまいります。

町民の皆さまや関係団体と意見を交わし、松島町に係るすべての方々が、元気で笑顔があふれる環境に整えていくことが議会の果たす役割であると思っております。これまで以上に周知に努め、町民の皆さまや関係団体が参画でき、納得感のある合意形成に繋がるよう、議員一同、努力してまいります。皆さまからのご意見など、お待ちしております。

松島町議会 議長 色川 晴夫

## 議会運営委員会



円滑な議会運営のため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る委員会

## 教育民生常任委員会



町民福祉課、健康長寿課、建設課、水道事業所、教育委員会の所管に属する事項を担当する委員会

## 総務経済常任委員会



総務課、企画調整課、財務課、産業観光課、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項を担当する委員会

# 新たに選出された 14名の議員

任期：令和3年12月15日から令和7年12月14日まで



副議長 13番  
たかはし としのり  
高橋 利典



議長 14番  
いろかわ はるお  
色川 晴夫



6番  
ごとう よしろう  
後藤 良郎



5番  
すぎはら たかし  
杉原 崇



4番  
さくらい ていこ  
櫻井 貞子



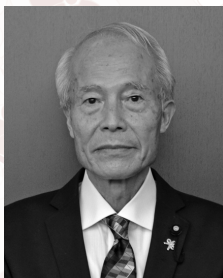
3番  
さくらい やすし  
櫻井 靖



2番  
よなかわ しゅうじ  
米川 修司



1番  
かの りゅうじ  
菅野 隆二



12番  
かたやま まさひろ  
片山 正弘



11番  
おざわ ようこ  
小澤 陽子



10番  
こん の あきら  
今野 章



9番  
あべ ゆきお  
阿部 幸夫



8番  
たかはし ゆきひこ  
高橋 幸彦



7番  
あかま ゆきお  
赤間 幸夫

## 委員会等の構成

監査委員	議会運営委員会														広報広聴常任委員会				教育民生常任委員会				総務経済常任委員会				副議長	議長									
	議会運営委員会														広報広聴常任委員会				教育民生常任委員会				総務経済常任委員会														
	議会運営委員会														広聴分科会				広報分科会				教育民生常任委員会						総務経済常任委員会								
委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長(会長)	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員	委員									
高橋利典	櫻井貞子	片山正弘	米川修司	高橋幸彦	赤間幸夫	後藤良郎	片山正弘	阿部幸夫	櫻井貞子	櫻井靖	今野章	杉原崇	色川正弘	片山正弘	今野章	高橋幸彦	赤間幸夫	後藤良郎	阿部幸夫	高橋利典	小澤陽子	杉原崇	櫻井貞子	米川修司	菅野隆二	櫻井靖	高橋利典	片山正弘	小澤陽子	後藤良郎	米川修司	赤間幸夫	杉原崇	菅野隆二	櫻井靖	高橋利典	色川晴夫

# 令和3年 第4回 定例会 提出議案

(条例 8 件、補正 7 件、人事 2 件)

**議案第 66 号 松島町個人情報保護条例の一部改正について**  
関係法令の改正等に伴う字句の整理

**議案第 67 号 松島町特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について**  
学校運営協議会の委員に報酬を支給するための改正

**議案第 68 号 職員の給与に関する条例の一部改正について**  
給与水準の見直しを図るため所要の改正

**議案第 69 号 松島町家庭的保育事業等の設備及び運  
営に関する基準を定める条例及び松島町特定教育・保  
育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を  
定める条例の一部改正について**  
電磁記録に関する規定の整備

**議案第 70 号 松島町障害者医療費の助成に関する条  
例等の一部改正について**  
障がい者、母子・父子家庭、子どもの医療費助成の申  
請を自動更新とするため所要の改正

**議案第 71 号 松島町国民健康保険条例の一部改正に  
ついて**  
出産育児一時金支給に関する所要の改正

**議案第 72 号 松島町国民健康保険税条例の一部改正  
について**  
地方税法施行令の改正に伴う所要の改正

**議案第 73 号 松島町消防団の定員、任免、給与、服  
務等に関する条例の一部改正について**  
消防団員の階級と年額報酬額等の見直し

**議案第 74 号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第6号)**  
東日本大震災復興交付金、新型コロナウイルス感染症対  
応支援事業費等に関する所要額を補正等

**議案第 75 号 令和3年度松島町国民健康保険特別会  
計補正予算(第3号)**

**議案第 76 号 令和3年度松島町後期高齢者医療特別  
会計補正予算(第2号)**

**議案第 77 号 令和3年度松島町介護保険特別会  
計補正予算(第3号)について**

議案第 75 号から 77 号まで、令和2年度国庫支出金等  
の額の確定による補正

**議案第 78 号 令和3年度松島町下水道事業特別会  
計補正予算(第3号)**

**議案第 79 号 令和3年度松島町水道事業会計補正  
予算(第2号)**

議案第 78 号から 79 号まで職員人件費等所要額の補正

**議案第 80 号 松島町教育委員会委員の任命につき同意  
を求めることについて**

現教育委員会委員の任期満了のため同意を求めるもの

**議案第 81 号 松島町監査委員の選任につき同意を求  
めることについて**

議選監査委員を選任するため同意を求めるもの

**議案第 82 号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第7号)**  
子育て世帯への臨時特別給付金を支給するための補正

提出議案・採決表

## 議案採決結果表

### 表の見方

- ①採決結果：賛成全員（可決または採択）→「全」 賛成多数（可決または採択）→「多」  
賛成少数（否決または不採択）→「否」
- ②各議員の表決：○賛成 × 反対 ③その他：欠（欠席） 退（退席） 議（議長）
- ④議案第 80 号と 81 号は無記名による投票です。

### 【賛成多数】

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	櫻井貞子	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対
議案第 66 号	松島町個人情報保護条例の一部改正について	12月17日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	12	1
議案第 81 号	松島町監査委員の選任につき同意を 求めることについて		○						除斥								議	11	1

### 【賛成全員】

議案番号	議決月日	議案番号	議決月日	議案番号	議決月日
議案第 80 号	12月15日	議案第 67 号～議案第 79 号	12月17日	議案第 82 号	12月21日

# 現金10万円半額ずつ12月中給付

## 新生児 高校生

## 令和4年1月中旬に

## 一括で

一般会計補正予算  
(第6号)

### 主な内容

- 酒類販売事業者支援金交付事業 272万円
- 事業所家賃補助事業 522万円
- 緊急福祉灯油助成事業 805万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金事業 1億5578万円
- 初原地区都市計画決定基礎調査事業 700万円

### 質疑

初原地区都市計画決定基礎調査事業

後藤良郎議員 都市計画道路の交差点は何ヶ所なのか。買収はどのように考えているのか。また、企業誘致の進捗状況は。

企画調整課長 国道34

6号にT字路で接続、大和松島線のところにも1ヶ所を設置する計画である。誘致は複数社が立地の意向を示しているが、

企業の意向により企業名は公表できない。7〜8年度で立地の見込みである。

建設課長 買収に関しては地権者へ説明をしている段階である。

櫻井靖議員 雨水対策・避難施設の考え方は。

企画調整課長 水が流れて下流域に影響が出ないように調整池を計画している。

危機管理監 町の全体的な計画の中でどのように位置づけするか検討中である。

緊急福祉灯油助成事業  
杉原崇議員 原油価格高騰の負担軽減として漁業者への対策は。

町長 庁舎内で担当と打ち合わせ中であり、できるだけ早い時期にスケジュールを示したい。

幼稚園費の減額補正  
櫻井靖議員 幼稚園で依頼退職された職員に対するの人員補充は。

教育課長 園長がそのまま引き継ぎ、補助員を1名増員して対応している。

子育て世帯への特別給付金  
櫻井貞子議員 一括10万円の給付はできないか。

町長 追加提案で年内全部10万円手元に行くようにする。

今野章議員 追加提案では住民税非課税世帯等が含まれていない。今後どのような形で進めるのか。

町民福祉課長 1月中旬に通知し、給付に至るように進める。

赤間幸夫議員 転入者や新生児の給付は。

町民福祉課長 9月30日以降の転入者は前の自治体から給付を受ける。新生児は、出生届出の時点で申請書を渡し、その意思確認後に給付となる。

国有提供施設等所在市町村助成交付金の減額  
高橋幸彦議員 この減額の理由は。

財務課長 資産価格が昨年度と比べ減額したことに伴い交付額も減額になった。

賛成全員・可決

国民健康保険特別会計  
(第3号)

今野章議員 保険者努力支援分を増額し、特別調整交付金で減額となっているが具体的な内容は。

町民福祉課長 今回財政支援分とヘルスアップ分で増となり、減額分は増額補正をかけた項目を組替えしたためである。

賛成全員・可決

介護保険特別会計  
(第2号)

赤間幸夫議員 防災改修等支援事業での具体的な施設は。

健康長寿課長 町内磯崎字長田にあるグループホームコスモス松島が対象である。

今野章議員 債務負担行為関係で今後新しい事業が入ってくるのか。

健康長寿課長 事業概要には変更はないが、もっと充実した事業に努めていきたい。

賛成全員・可決



補正予算

# 議案 審議

## 学校運営協議会を創設

地域とともにある学校づくりの推進へ

議案審議

松島町個人情報保護条例の一部改正

### 質疑

**赤間幸夫議員** 個人情報情報の管理について、セキュリティ対策を含め、町が民間業者へ委託している情報システムの実態は。

**総務課長** 総合行政ネットワークを含め、最終的には国が管理する情報システムの枠の中を必ず経由するため、個人情報保護業者の守秘義務遵守のもとと外部へ流出しない仕組みとなっている。

**今野章議員** 個人情報保護法改正に伴う条例改正の狙いは何だったのか。また、この背景に地方公共団体の情報システムの標準化に関する法律があるが、町が独自に権限を行使することができなくなる可能性があるのではないか。

**総務課長** 令和3年9月にデジタル庁が発足したことにより、従来は3本の法律で個人情報保護制

度を運用してきたところ、これを一元化して今後運用していくことが主な目的である。また、システムを標準化する大きな趣旨はコスト削減であり、町独自の考え方がまったく取り入れられなくなる改正ではないと思っている。

### 討論

#### 反対

今野章議員

今回の法改正の中身を見るかぎり、個人情報保護法がどこまできちんと守られられない。加えて、このデジタル化によって地方行政の自治権が奪われていくような状態につながるのではという懸念もある。

#### 賛成

櫻井靖議員

今回の改正はあくまで字句の改正に過ぎず、これだけをもって地方行政が歪められることは考えにくい。

賛成多数・可決

松島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

### 質疑

**赤間幸夫議員** 学校運営委員のあり方・運営委員としての役割と年額5000円の金額選定の過程について。

**教育長** 熱意のある人を選び、地域の活性化ということにつなげていきたい。年額5000円、年4回の会議を想定しており、1回当たり1250円で石巻市他市町村の金額から算出している。

**櫻井靖議員** 学校運営協議会のメンバーの選出基準は。

**教育長** 運営協議会の委員は、学校の運営に参画し意見を持った方を選んでいたということになる。対等な立場で校長先生の基本方針を吟味していただけの人を選び、4月からスタートする。

**杉原崇議員** コミュニティスクール学校運営に参画し、地域全体で子どもたちの教育を担っていく地域住民代表選定にあたり、どういった考えがあるのか。

**教育長** 学校や地域のことを一所懸命考えていただけの人というのが最優先になる。

**今野章議員** 学校運営協議会の主な役割と教員の任用に関して教育委員会規則では教育委員会に意見を述べるができることとあるが、その内容は。

**教育長** 教育委員会もこの学校運営協議会に入っているの、意見を吸い上げて、県教委等に要望していく。

**米川修司議員** 学校運営協議会の委員の任命方法を含め、いわゆる民意を反映すること自体についてどのように担保していくのか。

**教育長** 協議会が、しっかりと議論をするということとで地域の意見が吸い上げられ、学校運営の基本方針と地域・子どもの課題を出し合いながら議論するというような捉えでお願いしたいと思う。

賛成全員・可決



コミュニティスクールの様子

職員の給与に関する条例の一部改正

### 質疑

**赤間幸夫議員** 松島町の

ラスパイルス指数の状況をどう認識しているのか。また、現在の人事評価制度の実態と、その取り入れ方についてどう考えているか。

**町長** 今回の提案は、職

員の士気を高めるものであり、ラスパイルス指数を県内で中間ぐらいまでにしていきたいと思っている。

**総務課長** 人事評価制度

は、今年度から本格的に運用して、5段階中で真ん中のC評価の職員が97%、優秀であるというB評価に関して今回は2名だけにとどまった。給与の反映の仕方については人事評価制度を活用して、勤勉手当、昇給昇格に反映させていく準備を進めている。

賛成全員・可決

松島町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

### 質疑

**杉原崇議員** 全国で毎年

1万人以上のペースで減っている。特に、若い人の入団が減っており、団員確保における当町の取り組み状況は。

**危機管理監**

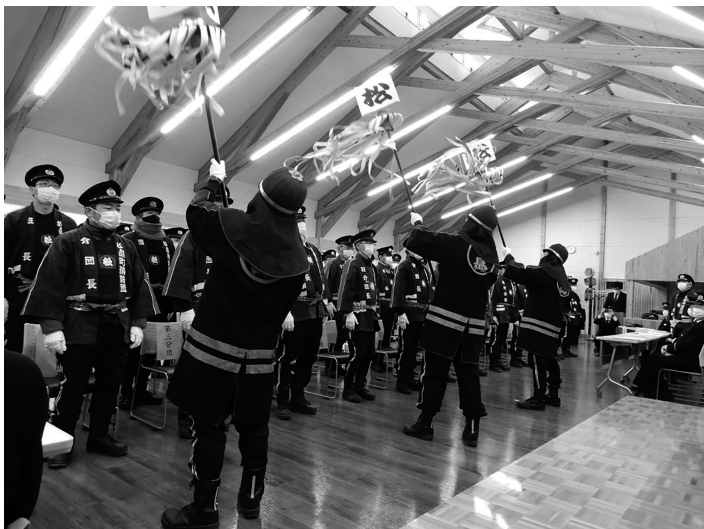
若い世代が少なくなっているので公募の仕方を工夫していく。SNSを活用しながら成人式でもPRをし、募集を積極的に展開する。

**櫻井靖議員** 年間出勤回数

がゼロの人の報酬状況は。

**危機管理監**

消防団員は出勤するだけでなく、常に機器の点検や連絡調整



消防団 (写真は出初式のもの)

など、拘束時間も長いので、年額報酬を支払っている。

賛成全員・可決

このほか、議案第69号

松島町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び松島町特定教育・保育施設

及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定

める条例の一部改正から、

議案第72号松島町国民健

康保険税条例の一部改正

まで賛成全員で可決され

ました。

### 人事

松島町教育委員会委員

○小澤 晴司氏

(磯崎地区)

松島町監査委員

○後藤 良郎議員

(初原地区)

### 地方自治功労表彰を受賞されました

令和3年11月1日に東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)で授賞式がありました。

受賞となった4名は、多年の職務に精励し町の発展と住民福祉に尽力された功績を認められました。



○色川 晴夫 議長 (前副議長)



○高橋 利典 副議長



○阿部 幸夫 議員 (前議長)



○澁谷 秀夫 前議員



さくら い やすし  
櫻井 靖 議員

## 問 商店街を活性化する方法は

### 答 商工会等の若い方々と車座になって話し合いを重ねたい

**問** 店舗を貸せない理由の一つが店舗と住居が一体化していることがある。独立させるためにはトイレなど水回りを作らなければならぬ。商店街に公衆トイレを作ることで、店舗と住居の分離独立を促進できないか。

**町長** 店舗兼住宅の職住機能の分離も手法の一つと考えるが、職住機能分離のための改修費など様々な課題があり、商店街に公衆トイレを設置することだけで課題が解決することは考えにくいと思う。

**問** 商工会等と活性化について話し合いを持っているのか。また、町主導で町民も巻き込んだ活性化委員会などを立ち上げ、広く意見を聞く場を設けては。

**町長** 商工会との話し合いについては例年懇談会を行っている。商工会等の若い方々と車座になって町の観光や商店街の活性化について話し合いを重ね何らかの光明が出てくればと思っている。



高城町商店街

**問** 町内にどれくらい授乳室があるか。その利用状況についてどのような把握しているか。

**町長** 本町で授乳ができる場所は5ヶ所を確認している。なお、町内では授乳専用としている部屋ではなく、観光のお客様により問い合わせがあった場合にはそのお店の部屋等を準備して子どもへ授乳をしていただいている状況である。

### 答 県と同じ目標に向かって調査したい

## 問 観光地エリアに授乳室、ベビーケアルームを設置できないか

**町長** どういったものがあるかとネットで調べ確認した。県のほうもいろいろ考えているということなので、お互いが同じ目標に向かっていろいろ調査していきたい。

**問** 文化観光交流館など人が多く集まる場所にも授乳室、ベビーケアルームは必要ではないか。

**教育課長** 現在、文化観光交流館をはじめとする教育施設では、専用の授乳室は設置していないが、使用していない部屋などを提供してしている。今後、案内表示などを設け、気軽に相談できるような環境づくりに努めていきたい。

**問** 松島町の観光地エリアに授乳室、ベビーケアルームを設置することで子育てに関心のある町として大いにアピールすることができるのではないのか。現在、箱形の授乳室をレンタルし、手軽に設置できる。そういったものを活用できないか。



箱形ベビーケアルーム





菅野 隆二 議員

# 問 人口減少対策について

## 答 企業誘致と定住移住促進の各施策を推進していく

**問** 平成28年に策定された松島町長期総合計画で10年後の目標を1万4000人と設定しているが、5年経過した現段階で目標を下回っている。現在進めている移住促進策を具体的に伺う。

**企画調整課長** 移住相談・移住された方への補助金交付・空き家バンクの運用の3つの施策を行っている。

**問** 定住促進という部分で松島に生まれ育った若者を町にとどめることが求められる。定住促進のための施策は。

**企画調整課長** まずは働く場の創出ということで産業の雇用を生み出す企業誘致を実現させる。ま

た、子育てしやすい環境作りとして認定こども園の整備事業を進めている。

**問** 町民が将来的な定住を考えて利用されていない町有地を買い取りたいと申し入れても、時間がかかってしまうと聞く。ケース・バイ・ケースで迅速に対応することが必要ではないか。

**町長** 今後は一層、時間短縮に努めながらマニュアルに基づく適切な町有地処分を行う。

**問** 合計特殊出生率が宮城県内35市町村の中で最下位の0.88の現状に對してどのような対策を講じているのか。また、来年度以降で新たに対策を講じるのか。

**町民福祉課長** 子どもを産み育てる環境づくりなどの支援を行っている。来年度以降に関しては際立ってやろうという取り組みはない。



# 問 町の財政状況について

## 答 町税の増収が見込めない状況からの脱却を図る

**問** 松島町は財政が厳しい状況なのか。厳しいのであれば、その原因はどこにあるのか。

**町長** 財政状況が厳しくなっている要因としては、少子高齢化による人口減少、町税の増収が見込めない状況の継続が考えられる。

**問** 自主財源の確保のための対策は。

**町長** 町税の増収が期待できる企業誘致と定住促進の各施策を推進する。

**問** 令和4年度の予算はどのような方針で編成しているのか。

**町長** 歳入55億円前後を目標すことを予算編成における基本方針としている。

**問** 令和4年度の予算編成の中で満足な住民サービスを提供するために各担当部署が提出した予算で削らなければならぬ金額はどれくらいなのか。

**副町長** 新年度の予算書を議会に提案させていただく3月には説明できるようにする。



ごとう よしろう 議員  
後藤 良郎

# 問 「おくやみコーナー」について

## 答 手続きが円滑に行えるよう努めていく

**問** 家族等が亡くなった場合、本町の手続きはどうなっているのか。

**町長** 「おくやみコーナー」を設置している自治体が増えていることは承知している。少しでも役場での手続きが円滑に行えるよう各種手続を進めていく。

**問** 葬儀や行政手続等の手続きは、それぞれの状況により異なる。複雑でもあり、遺族の大きな負担になっている。手続きを一括して手助けをする窓口の開設の場がいま、全国的に広まっているがどう考えるか。

**町民福祉課長** 死亡届が出されると、町から埋火葬許可書を発行します。その際、死亡届を出された方へ必要な手続きが一覧で確認できるお知らせを渡している。主に、役場では、世帯主が亡くなった場合の世帯主変更届出、国民健康保険や後期高齢者医療保険の加入者であれば保険証の返却や葬祭費の請求、また国民年金については未支給年金、遺族基礎年金死亡一時金の請求手続き等が必要になる。

**町民福祉課長** 死亡届が課の窓口に来ていただき、なるべく1ヶ所で手続を行えるように取り組んでいる。



奈良市おくやみコーナー(参考)

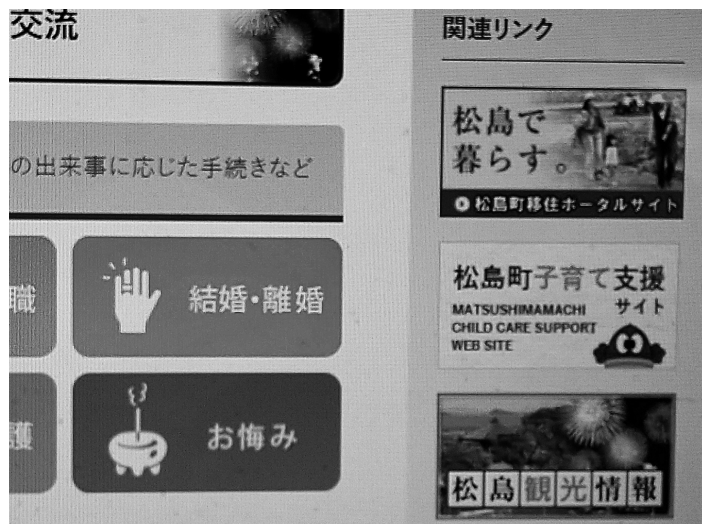
**問** 不便さを解消するためにも手続きの簡素化を進めるべきではないか。

**町民福祉課長** SNSや今ある本町のお知らせ等を踏まえながら、今後改訂を重ねていきたい。

**問** 手続の内容やチャットリストなどを含め、ご遺族自身の身に寄り添った分かりやすいガイドブックを作成し配付すべきではないか。

**問** 遺族の立場に立った手続きは絶対に必要である。特にお年寄りの方には手続きをするのに精神的にも大きな負担になるのでワンストップサービスの方向で進めるべきと考えるがどうか。

**町長** 亡くなられたときに、死亡届を出された方に対して、町からお知らせの文書を渡している。このお知らせは担当課において、定期的に見直しを行っているので、当面は現在の方法で進めて行きたい。



松島町ホームページお悔みコーナー



たか はし とし のり  
高橋利典 議員

## 問 米価下落での更なる支援を

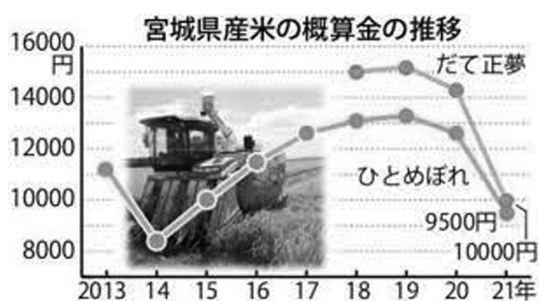
### 答 支援の額を検討する

**問** 米価の下落は、米需要の減少、またコロナ禍による外食産業の不振で在庫が積み上がった影響が大きいと言われている。民間業者が抱える県産のうるち米の在庫量は、6月現在で約13万5000トンを超え、昨年同月比で2万3000トン、21%増加した状況にある。

**町長** 町では令和3年度産主食用作付け農家応援事業を9月30日まで受付をし、上限を設けながら10アール当たり20000円の支援を行った。その根拠を伺う。

**産業観光課長** 10アール当たり20000円の支援は、種もみ代を参考に積算した。

**町長** 6月の定例会において新型コロナウイルス感染拡大の影響により外食産業の落ち込みや主食用米の消費低迷の影響を受けた農家を応援する目的で1次産業への独自支援を提案し、事業を実施した。



**問** 米価下落で各農家に10アール当たり2万7000円の減収になっている。各自自治体では国の地方創生臨時交付金でコロナ感染拡大の影響を受ける地域経済を支援するという目的で給付を行っている。近隣で見れば黒川郡で大体一律5000円と決定をしているところもあるが、町として追加支援策を伺う。また、燃料高騰による漁業者支援についても伺う。

**問** 県へ支援の要望書を提出しているがその返答は。

**町長** 米価下落に対して主食用米が大分余っている、それらに代わる大豆や麦へ転換を図る農家に、いろいろな資材、資機材、設備導入費を補助するという内容であった。

**町長** 今回、支援対策で各自自治体の競争感だけあおられており、いくらのお金が果たしてベターなのか、よく内容を精査して正當な考えでなければ、手当はできないだろう。今後、国の補正等の内容をよくみて、県内の平均ぐらいの支援を考え議論し検討していく。

また、漁業者の燃料費についても今後考えていかななくてはならない。様々な面で米価というものを基準に支援策を検討していきたい。



コメ離れ コロナ禍追い打ち

# 問 補聴器の購入に助成を

## 答 難聴者は増えると思うが助成の考えはない



今野 章 議員



**健康長寿課長** 県内の集団補聴システム導入は年々増加傾向にある。また、聴覚障害で手帳を持つ方は23名、補聴器の支給実績は14名で、中程度の難聴者の把握はしていない。

**問** 音の刺激が減ると社会的活動が減少し、認知症の発症要因にもなる。WHOは中程度の難聴から補聴器の装着を推奨している。3年前に集団補聴システムの質問をしたが、難聴者の実態把握はどうなったか。

**問** 耳の聞こえの程度を自覚するためにも住民健診等で聴力検査はできないか。

**健康長寿課長** 検査は可能だが、防音室等の環境整備が必要なため実施は難しい。

**問** 自身の聴力を認識し、早期に補聴器を装着して慣れることが大切である。健診が受けられるシステム構築の考えはないか。

**健康長寿課長** 加齢性難聴の健診への導入や病院での検査には、医師会との協議、検討が必要であり、国など社会の変化に期待したい。

**問** 聴力を維持し、社会生活が続けられるよう、補聴器の購入助成制度をつくる考えは。

**町長** 今後、難聴の方々は増えると思うが、すぐ町でやるとは言えない。

# 問 ブルーインパルスの上空飛行について

## 答 安全対策を講じるよう基地に申し入れる

一般質問

**問** ブルーインパルスが本町上空を飛行する回数が増え、爆音にびっくりするなどの声が寄せられる。住宅地の上空飛行は部品落下の可能性もあり危険だが訓練飛行の実態は。

**危機管理監** 松島基地からは「大震災直後の訓練がない時から、平成25年度にブルーインパルスが、平成28年度にはF-2戦闘機が訓練を再開。数年単位では訓練飛行が増えたと認識される。また、平日1日3回の訓練、週に1〜3回の夜間飛行訓練がある。高度は、法の最低安全高度を遵守し、最低300m以上の高度が保たれている」という報告を受けている。

**問** 本来、海上の訓練空域で訓練すべきで、なぜ松島上空を飛行するのか。

**危機管理監** 訓練は主に海上を訓練飛行空域としているが、急な天候の変化、雲の発生や風向で飛行ルートを変更し、本町上空を旋回するということがある。

**問** 住民の財産、命を守るため住宅地の真上を飛ばす飛行ルートの変更など、しっかりと申し入れを行うべきではないか。

**町長** 町民の生命、財産を守る側として、何重もの安全対策を講じるよう基地に申し入れ、関係自治体とも連携を取り対応したい。





さくら い てい こ  
櫻井貞子 議員

## 問 女性議員を迎えての所感は

### 答 女性の活躍する場など 町政運営に活かしたい

**町長** 地方議会において女性の視点から住民の声を反映させ、女性の政治参画の促進、女性リーダーの育成など今回女性議員が二人誕生したことは大変喜ばしい。震災からまもなく11年経過するが、その時は女性議員が不在であった。子育てや女性の視点から見た避難所の対応など女性の活躍する場を今後期待し、町政運営に生かしていきたい。

**問** 松島町は12年間女性議員が不在から脱却して、町長の思いと女性議員誕生による今後の町政の活性化に資する取組を伺う。



婦人会 研修会の様子

### 問 婦人会・地域活動について

**答** 町との連携を図りながら協力していく

**問** 松島町婦人会他ボランティア活動についての評価および今後のボランティア等がさらに活躍できる施策について伺う。

**町長** 松島町婦人会他ボランティア団体は、地域活動が制限されている中で子育て福祉や食育など、築いてきたネットワークにより活動されていることに感謝を申し上げる。行政として支援をすべき場合は、側面的にサポートを行っている。

**問** 宮城郡内の他婦人会では、小学校の校内消毒作業ボランティア活動が行われているが町の状況は。

**教育課長** 中学校ではPTAによる消毒作業もいただいたこともある。今後、適宜に地域ボランティアの皆様に対し協力要請を行っていききたい。

### 問 投票所のあり方について

**答** 改善する余地があるか議論していく

**問** 選挙の投票所の数と行政区の数・コロナ対策について伺う。

**選挙管理委員会事務局長** 現在12行政区に9投票所本郷根廻が愛宕投票区、初原と桜渡戸が初原投票区、北小泉と下竹谷が北小泉投票区となっている。コロナ対策として各投票所に消毒液、除菌シート、マスク、飛沫感染防止シート等の対策セットを配布、定期喚起も行ってきている。

**問** 投票所において土足禁止のところが散見され、高齢者や子育て中のママたちが不便を感じる事例もあり、今後のあり方を伺う。

**選挙管理委員会事務局長** 投票所である集会所等が新しく建て替えられ、バリアフリー化された後、管理者で維持管理上、土足禁止としている。

**問** 期日前投票所（役場3階）や投票所の建物重視ではなく、住民重視の投票所であるべきでは。

**町長** 役場にくる機会として期日前投票所利用を可とする方もおり、今後意見を踏まえて改善される余地があるか議論していく。

櫻井貞子議員は、掲載した質問のほかに、左記の一般質問をしています。  
○やさしい街づくり  
○松島の特色



あか ま ゆき お  
赤間 幸夫 議員

## 問 米価下落・燃料油高騰に係る町の対応は

### 答 出来るだけ加算する方向で

**問** 町は、6月に「主食用米作付農家応援事業補助金交付要綱」を施行し、6月の定例会に補正予算950万円（該当農家件数257件、10アール、1反歩2000円の助成金）を計上し、補助交付したが、昨今（9月中旬以降）の米価下落・燃料高騰対策として各自治体を取り組んでいる事案ごとは、差異がないのか。町長の本町における農業者や農家経済に対する認識は。

**町長** 6月に、県内35ある自治体の中で一番先に取り組んだが、この間に米価が思った以上に下がっており、耕作者、耕作反別によってその度合いに差異がみられたとの認識にある。

また、現段階で各自治体が落ち着いてきたことから、町としてできるだけ、前の2000円は2000円としてどれだけ加算していったらいいのかということは、内部で協議をしている。12月定例会で議案の提出を考えたときに、まだ県内各自治体が固まっていない状態から、町としては対応を見送らせていただいた。

## 問 有害鳥獣駆除並びに野良化する猫対策

### 答 基本、町が対応する

**問** 令和3年1月から11月末までに、町民などから寄せられた目撃・確認されている野生動物の実態は。

**産業観光課長** 目撃確認

情報は、イノシシが10件、ニホンジカが1件、タヌキとハクビシンで4件、カモシカが1件で、クマの目撃情報はない。

**問** 取扱いの流れは、どのように行われているのか。

**産業観光課長** 取扱いは

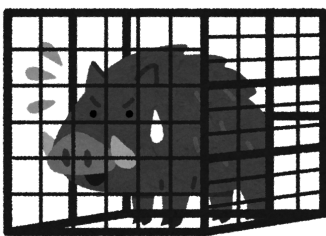
町が行い、町民が鳥類の死亡個体やけがをした個体を発見した場合は、職員が対応する流れである。クマやイノシシを目撃した場合は決して近づかず、場所や時刻などを町に連絡をいただく。クマの出没情報は安心安全メーラーを配信し、広報車で目撃場所付近のパトロールを行っている。

**問** この数年、住宅地、河川、有料道路沿線や田畑などで野良化する猫が数多く見られる。動物愛護も含め想定される課題解決策を、町はどのように捉えているのか。

**総務課長** 飼い主不明猫

などの相談があつた場合は現場確認を行い、餌やり禁止等のチラシを近隣に配付している。

また、多頭飼育とか屋外飼育を行っているケースでは、保健所から該当宅に訪問していただき、飼育方法等の助言をしていただいている。



# 一部事務組合議会報告

## 塩釜地区消防事務組合議会

令和3年10月22日（金）、令和3年第3回定例会が開催された。

### 行政報告

#### ①火災件数

管内 35件  
（前年比7件増）

### 議案の審査状況

#### ①令和2年度一般会計決算認定

令和2年度介護認定審査事業特別会計決算認定

#### ②令和2年度障害支援区分審査事業特別会計決算認定

令和2年度環境事業特別会計決算認定

#### ③令和2年度環境事業特別会計決算認定

賛成全員・可決

#### ④令和2年度環境事業特別会計決算認定

賛成全員・可決

#### ⑤塩竈斎場の利用実績

管内 1180件  
（前年比1333件増）

\*令和3年4月～9月末

## 宮城東部衛生処理組合議会

令和3年10月12日（火）、令和3年第3回定例会が開催された。

### 行政報告

#### ①ごみの搬入状況

2万4907トン  
（前年比596トン減）

### 議案の審査状況

#### ①令和2年度歳入歳出決算認定

令和3年度補正予算（第1号）  
賛成全員・可決

#### ②令和3年度特別会計補正予算（第1号）

今野 章議員  
櫻井 靖議員

#### ③令和2年度一般会計決算及び特別会計決算認定

賛成全員・可決

#### ④令和3年度一般会計補正予算（第1号）

賛成全員・可決

#### ⑤令和3年度特別会計補正予算（第2号）

賛成多数・可決

\*令和3年9月末

## 宮城県後期高齢者医療広域連合組合議会

令和3年10月25日（月）、令和3年第1回臨時会が開催された。

### 議案の審査状況

#### ①後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例（専決処分）

承認

#### ⑥副広域連合長の選任

緑山 市朗議員（前議員）  
同意

# 町民の声



かとう よし たか  
加藤 善隆 さん  
(磯崎)

## 松島をより魅力的なまちに

千葉県の市川市から松島町に移り住んで4年目となりました。

首都圏近郊都市からの転居で生活が不便になったのではと思われそうですが、むしろ実感はその逆で、交通混雑が激しい首都圏と違い、どこへでも車で快適に短時間で駆け、買い物や行楽などほぼ何でも手軽にできるこの町はとても利便性が高いと感じます。

この4年の間でも町内外に新しい道路や施設ができ、さらに利便性は高まりました。残念なのは、町内に町民が集い、長時間滞在できる場がないということ。また、せつかくの充実し

た鉄道網を活かしていないのはもったいないと感じます。

首都圏ならどこにでもある駅前市街地。人口や生活動態の違いは大きいですが、まちづくりの工夫で、ある程度の構築が可能なのではないかと思えます。

鉄道路線は周辺市町村の人びとを運んできてくれる大きな力にもなり得ます。

松島駅や高城町駅などの近辺に大勢の町内外のひとが常時利用できる施設を整備することで町の賑わいと町民交流の場が創り出され、松島がより魅力的な町になっていくことを願っています。



## 次回定例会は

# 3月2日(水)

## 開催予定です

### 議会傍聴の注意 新型コロナウイルス感染症対策へ、ご理解とご協力をお願いします。

- ・体温チェック・手指消毒・マスク着用をできるだけお願いします。
- ・37.5℃以上の熱がある方・体調がすぐれない方は、議場への入場をお控えください。

ご心配等がある方は、役場庁舎1階「町民の部屋」でも議場の様子を視聴できますので、そちらのご利用をおすすめします。

## 編集後記

昨年12月に松島町議会議員選挙が行われ、新たな体制で議会がスタートいたしました。広報分科会にも新たに議員になられた方々が加わりました。皆さん個性豊かな方々で、きつと得意分野を活かしながら新たな視点から議会広報づくりに取り組まれることでしょう。

今後は、今まで培われてきた議会広報づくりのノウハウを基にしながらも、新しい意見を取り入れ、多くの人に手にとってもらえるよう、より読みやすく、よりわかりやすく、町民の皆様から愛される紙面づくりを心がけていきたいと思っています。

これからの「まつしま議会だより」をご期待ください。  
(櫻井靖)

### 広報広聴常任委員会 広報分科会

委員長	櫻井 靖
委員	菅野 隆二
委員	米川 修司
委員	櫻井 貞子
委員	杉原 崇
委員	小澤 陽子
委員	高橋 利典